こども未来局　保育・子育て推進部

自分が好き　友達が好き　遊ぶの 大好き！！

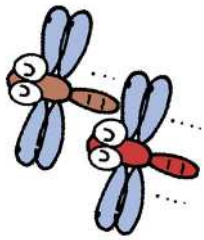
9月　園だより

夢見ヶ崎保育園
令和7年　9月

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じているこの頃。湯水遊びやプールの時期は終わりましたが、こども達は元気いっぱいです。これからは園庭でたくさん体を動かして思い切り楽しんでいきたいと思います。

＜9月の目標＞

・活動と休息のバランスをとりながら、健康に過ごす。
・戸外で体を十分に動かして遊ぶ



9月の予定

- 4日（木）園医健診　0,1 歳児
- 11日（木）～26日（金）
  保育参観・面談週間（ぺんぎん・りす組）
- 29日（月）～10/10日（金）
  保育参観・面談週間（ひよこ・うさぎ組）

１０月の予定

・２日（木）・７日（火）・１５日（水）
　運動会総練習（ぱんだ・きりん・ぞう組）
・１８日（土）　運動会
　（ぱんだ・きりん・ぞう組）
　雨天　２５日（土）
・２７日（月）芋ほり（雨天順延）
　＊フォトステップに写真撮影を依頼しています。
・３０日（木）なかよし遠足
　（ぱんだ・きりん・ぞう組）

＊＊防災のお知らせ＊

秋雨前線が停滞して、台風や大雨他天気の変化に目が離せない状況が続くこの頃、９月１日は『防災の日』です。『備えあれば憂いなし』この機会に改めて、非常持ち出し用品や非常食のチェック・避難についてなど、災害時の対応について家族で話し合ってはいかがでしょうか。

【災害伝言ダイヤル】

災害時に園児の安否や避難先など、保育の状況が録音されたものを確認できるツールです。
いざという時に活用できるよう体験日を設けています。次回は、10月15日（水）です。
ぜひ、体験してください。
また、９月はコドモンによる引き取り訓練も予定しています。詳細は後日お知らせいたします。

【災害伝言ダイヤル】の再生方法

① 171 をかける→②ガイダンスに合わせて 2 を押す →③044−588−4130 を押す
「合言葉」をお伝えしますので、その「合言葉」をコドモンにてお知らせください。

イラスト出典：メイト

湯水あそび・夏の遊び

～各クラスの様子～

ぺんぎん組（1 歳児）

ぺんぎん組はうさぎ組と一緒に湯水遊びを楽しみました。はじめは湯水を入れたタライにそっとひしゃくや手を入れていましたが、だんだん慣れてくるとバシャバシャと湯水をくみ出したり自分の手足にかけたりとダイナミックになってきました。中にはうさぎ組のこどもの姿を見て、ホースから直接ひしゃくで湯水をすくう子もいたほどです。暑い夏でしたがこどもたちの喜ぶ姿や笑顔で担任も元気をもらえました。

りす組（2 歳児）

タライの中に水鉄砲の先を入れ、持ち手を引いて水をためると園庭に向けて、発射！テラス前のベンチに並べたペットボトルのキャップを的にすると狙いを定める姿はかわいいハンターですが、水をためる動きと発射する動きが混同すると的を狙う前に水が噴出。一緒に遊んでいる職員はいつでもよけられるように準備していなければなりません。

水をかけたつもりがないこどもたちは“なんで驚いた声を出しているの？”と不思議そうにしながら、楽しんでいます。

きりん組（4 歳児）

憧れの大きいプールに入りました。長いゴザに一列に並び「いち、に、さん、し、…」と、大きな掛け声と共に体を大きく動かして、準備体操です。はりきっている姿に、異年齢のお友達が参加したり、注目したりしていましたね。水のかけ合い、貝や魚拾い、ワニおよぎ、メリーゴーランドと、みんなで遊びました。「好きなように遊びたい！」と、自由時間を設定すると、「見ててねぇ！」と、顔洗いや顔付け、もぐりと素敵な姿を見せてくれました。

ひよこ組（0 歳児）

保育園で初めての湯水あそび！始めは湯水が体にかかると「なにするの。。」と涙でしたが、室内でエア水遊びを行う中で、湯水あそびのおもちゃさんたちとも仲良しに！だんだんと「もう少し一緒に遊んでいたい！」とタライの中からアピールしてくれました♪ひしゃくで水をすくったり、ぞうさんのジョウロのお鼻を食べてみたりと楽しみ方をそれぞれ発見☆彡湯水あそびもクリアし、また一つ大きくなったように感じます！

うさぎ組（1・2 歳児）

うさぎ組はぺんぎん組と一緒に湯水遊びを楽しみました。テラスで準備をしていると、わくわく♪楽しみにしているこどもたちです。タライの中の水に手を入れて、「気持ちいい～」とひしゃくですくったり、バケツの中に入れたりと感触を楽しんでいます。だんだんとダイナミックになってきて、ホースの水を顔や頭からかぶって大喜びのこどもたち。気がつくと窓ガラスに水をかけてお掃除気分を味わっている子もいました(笑)

ぱんだ組（3 歳児）

色水遊びを沢山楽しむことが出来ました。水彩ペンでキッチンペーパーに絵を描き、それを水の入ったコップに浸けると、インクがにじみ出て色水が完成します。綺麗な色水を傘袋に入れて、太陽に当てるとキラキラと輝いていました。さらに、黄色・赤・青の色水をそれぞれ混ぜると色が変わることも発見しました。「レモンジュースと苺ジュースを混ぜたら、オレンジジュースだ！」と自分が作りたいジュースがどうやって出来るかを考えて楽しみました。

ぞう組（5 歳児）

ぞう組の夏は「プールそうじ」から始まりました。タワシで広いプールをゴシゴシ。あっという間にきれいになり、「はやく入りたいね」と話していました。大きなプールには週に一回入れるかどうかでしたがテラスでは毎日のように水に触れて楽しみました。ペットボトルキャップに絵具を入れ、ふたをしてシェイクすると透明な水に色が…。魔法の色水と称して色の変化を楽しんだりしました。テーブルがあればすぐにジュース屋さんが開店。友達同士で色水を交換しておいしいジュースを作っていました。

イラスト出典：メイト